

超高強度繊維補強コンクリートパネルライニングによる構造物補修 ダクトルパネルライニング工法



ダクトルパネルライニング工法は、超高強度繊維補強コンクリート(ダクトル)を用いた高耐久性薄肉埋設パネルです。ダクトルパネルをコンクリート構造物に適用することで、構造物の長寿命化、維持管理費の縮減を実現することができます。

また、その他のパネルライニング工法と違い、周囲の景観を損なうことが無く、修景利用が可能です。

ダクトルパネルライニング工法の特徴

- ① 耐衝撃、耐摩耗性に優れ、ダム、頭首工の土砂吐けや固定堰等の構造物に対して有効です。
- ② 薄肉化により運搬・組立が容易に行えます。また既存構造物の斫り量を低減することに繋がります。
- ③ 現況に合わせた曲線形状やR形状のパネルを製作することが出来ます。
- ④ 内部には鉄筋が入っておらず、現地で自由に加工することが出来ます。
- ⑤ 塩害、凍結融解及び磨耗等の発生する劣悪な環境下においても、コンクリート構造物に高耐久性を付与します。
- ⑥ 景観向上のための表面化粧や着色が可能です。

ダクトルパネルの物性及び仕様

物性値一覧

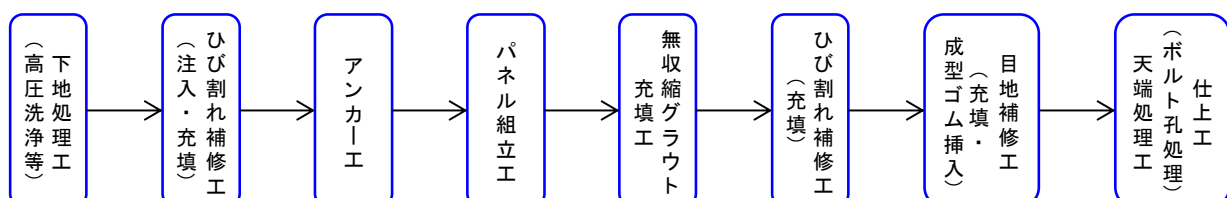
項目	特性値
粗度係数	0.0087(平滑板)
圧縮強度	215N/mm ²
曲げ強度	40.3N/mm ²
引張強度	8.84N/mm ²
静弾性係数	52.1kN/mm ²

仕様

項目	特性値
密度	2.58g/cm ³
板厚	30mm～

※上記の値は、試験結果の代表値であり、品質保証値および規格値ではありません。

ダクトルパネルライニング工法 施工フロー



ダクトパネルライニング工法【頭首工仕様】の施工例



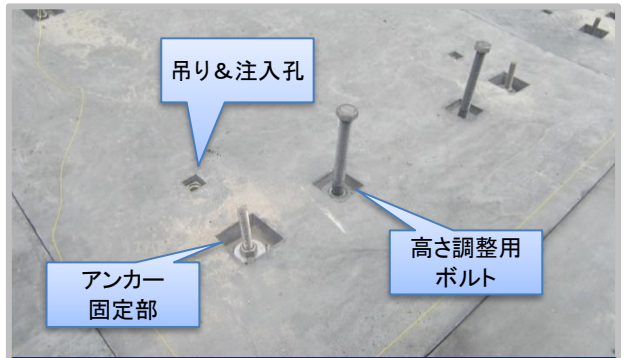
① 下地処理工(高圧洗浄)



② パネル設置工(高さ調整)



③ アンカー工



④ パネル設置工(パネル固定)



⑤ 無収縮グラウト充填工



⑥ 仕上げ工(充填材充填)

ダクトパネルライニング工法【水路・ダム】の施工例



水路：導水路



ダム：土砂吐け部

この内容は2026年6月現在のものです
(事務局)

インフラ保全技術協会

Association of Maintenance Technology for Infrastructure

ベルテクス株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-1

TEL：(03)3556-2804 FAX：(03)3263-2005

URL：https://www.infra-mainte.jp